

Monthly 5

組合活性化情報 Information For Small Business Association

Tochigi

2023
vol.660

Pick up!

P1-4

解説「DX 入門」



「人気のアクティビティ、スワンボート(中禅寺レイクサービス協業組合)」

・ Contents ・

5. 組合NEWS

- ・ 栃木県木材業協同組合連合会
- ・ 上三川町建設事業協同組合
- ・ オリオン通り曲師町商業協同組合

6~7. 景況レポート (令和5年3月)

8~9. 組合インタビュー「この人に聴く」

Vol.48 中禅寺レイクサービス協業組合
理事長 星野 仁志 さん

10. 組合ニッポン!めぐり旅/Q&A

11. FLASH

12. 中央会からのお知らせ



解説「DX入門」



株式会社オリーズデザイン代表取締役

岡崎 理枝子

● おかざき りえこ

システム会社にてウェブサイト構築全般に従事後、2010年に起業、株式会社オリーズデザインを設立。

ITコーディネータとしてITを活用した顧客開拓・販路開拓・マーケティング・事業承継・創業支援、ホームページ活用、SNS、アクセス解析、EコマースなどのIT活用・IT導入支援を行っている。中小企業基盤整備機構 中国本部のアドバイザー、岡山商工会議所での専門指導員も務めている。

はじめに

DXと昨今よく耳にはしますが、実のところ言葉だけが独り歩きして、「詳しくは、よくわからない」「自分たちには、関係ない」「何から取り組んでいけばよいのか？」という方もいらっしゃるのではないかと思います。ただ大企業だけではなく、これからは中小企業もDXに取り組んでいかなければなりません。時代に取り残されないために知っておきたいDXについて、言葉の意味や定義、日本の企業にとって必要な理由、日本での取組み、DXの上手な推進のためには何をすればよいのかなど4回にわたりわかりやすくお伝えできればと思います。

自社、自分の所属する団体にとって、今後DXにどう取り組んでいくのか考えながら「それならできるかもしれない」「自分たちは、どんな段階なのかな？」など、それぞれのみなさまの立場に当てはめながら読んでいただければ幸いです。

私は、ITコーディネータとして、岡山を中心に経営者や後継者の方に向けて、ウェブ活用やITツール導入支援のアドバイスを行っています。IT導入が進まない、またITやウェブが苦手といった旧態依然としたさまざまな中小企業に入って支援を行っている視点でのお話しができればと思います。

DXの基礎知識 DXってなに？

DXとは「Digital Transformation：デジタルトランスフォーメーション」の略称になります。

英語圏では「Trans」を省略するとき「X」を使うのでDXと略されます。



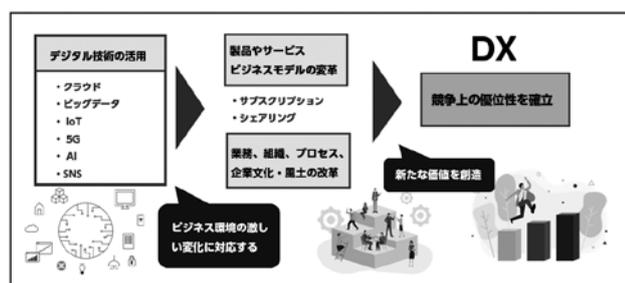
D (デジタル技術) = ITで、X (トランスフォーメーション) = 変革を行います。つまりITを活用して変革を起こすという意味になります。

DXは、2004年スウェーデンのウメオ大学教授のエリック・ストルターマン氏により、「ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる。テクノロジーの発達が人々の生活を改善することを指し、研究者は、その変化を正しく分析・議論できるようアプローチの方法を編み出す必要がある」と提唱されました。

つまり「ITの活用によって、安心・安全な社会、持続可能な社会、生産性の向上、健康の質の向上など、あらゆる面が良くなっていく」というのがDXの根源にある考え方です。

日本におけるDXの定義は、経済産業省が発表したDX推進ガイドラインでこのように定義されています。

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。



日本におけるDXの定義

DXの推進の流れとしては、クラウド、ビッグデータ、IoT、5G、AI、SNSなどの新しいデジタル技術を取り入れて、ビジネス環境の激しい変化に対応していきます。

ひとつ目は、新たな製品・サービスの開発を

行う。

ふたつ目は、業務そのものや組織そのもの、企業文化や風土を変革する。

これらの変革を実行した結果として、新たな価値を創造し、競争上の優位性が確立されます。

つまりDXとは、単なるデジタル化やIT化ではなく、デジタル技術の活用により、既存の価値観や枠組みを根底から覆すようなものといえます。

身近なDXの例

DXって何？ を実感していただくために、まずは身近なDXの例をご紹介します。

《Amazon》

アメリカの多国籍テクノロジー企業であるAmazonは、あまりにも有名な企業であり、いまだ説明の必要はないかもしれません。みなさんも一度は、利用されたことのあるサービスではないでしょうか。一度とは言わず、ヘビーユーザーの方もいらっしゃるかと思います。

Amazonは、元々は「インターネット経由で書籍を販売する」ところから事業をスタートしています。1995年、販売を始めた時にはネットで書籍を売る、というビジネスモデルはまだ定着していませんでした。27年前、みなさんは、書籍を購入される時、どうされていましたか？ 多分、街の書店で購入されていたのではないのでしょうか。

つまりAmazonは「書籍を売る」プロセスを変えた、といえるかと思います。カスタマーレビューやレコメンデーション機能を搭載し、使いやすいWebサイト設計を行いました。徹底した「ユーザーファースト」顧客第一主義で、いまや世界中で利用されています。

またECのみならず、AWS (アマゾン ウェブ サービス) でさまざまなクラウドサービスを提

供（現在世界1のシェア）、継続的なビジネス改革に成功しています。

《Spotify（スポティファイ）》

スウェーデンの企業によって運営されている世界最大の音楽配信サービスSpotifyは、インターネット上の楽曲ライブラリから音楽が再生でき、パソコン・スマートフォン・タブレット型端末・ゲーム機などの電子端末に対応しています。

2008年のサービス開始以来、2021年7月時点で、3億6,500万人のユーザーを抱えています。日本では2016年にサービスが開始されました。

類似サービスにはApple MusicやAmazon Musicがあります。

定額で数千万曲が聴き放題になるサービスは、AI（人工知能）によって、ユーザーの曲の好みを学習する機能があります。毎日音楽を聴いているうちにAIが好みの傾向をつかみ、その傾向にあった曲を自動的にオススメしてくれるようになります。

音楽を楽しむ方法もレコードからCDに、そしてネットでダウンロードして購入するという方法から、サブスクリプションと呼ばれる月額利用料を支払う方に大きく変化しています。

《メルカリ》

日本の企業についてもご紹介しましょう。メルカリは、2013年サービスを提供開始しました。それまでPCがメインだったインターネットオークション（例えばヤフオク）を、スマホアプリで展開しました。メルカリは、CtoCつまり消費者が消費者に対してモノを販売する形態の市場を形成し、新たなビジネスモデルとして広く定着させました。昨今コロナ禍で、おうち時間が増え、家の中の整理整頓、不用品の処分といったニーズが高まり利用者も増えています。まだBtoB（企業間取引）やBtoC（企業と消費者取引）に比べるとCtoCの規模は小さいですが、今後

は、市場の拡大が予測されます。

その他、フードデリバリーサービスのUber Eatや必要な時だけ自動車を使うタイムズカー、このあたりもDXの例です。

DXは、スピーディー&効率的で便利がキーワードになります。所有しない、モノ消費からコト消費に市場の価値が移行しています。そしてそれまで市場で当たり前とされてきた常識が覆りつつあります。このような消費者・ユーザーの変化にいち早く対応しているのもDXの特徴かと思えます。市場の変化に素早く対応していかなければ、今後は企業の存続は難しくなってきます。企業の生き残りのためにDX推進を行い競争上の優位を確立していくことが必要になってくるといえます。

なぜDXを取り入れないといけないの

先にも述べたように消費者・ユーザーの変化、市場は大きく変化しています。そしてGAFAM（ガーファム）と呼ばれる米国のIT関連企業は、最新のデジタル技術を組み合わせた斬新なサービスやソリューションで莫大な収益を上げています。これらの企業と比較してみると競争力の低下している日本企業が生き残っていくためにはDXを推進する必要があります。そして労働人口が減少している日本では、不足しているIT人材の穴埋めを行わなければ、さらに競争力が失われてしまいます。

「2025年の崖」問題

このままDXを進めない場合には、現在多くの日本企業が抱えるレガシーシステムにより2025年から2030年までの間に、年間で最大12兆円の経済損失が生じる可能性があると言われてしています。

技術面の老朽化、既存システムの肥大化・複雑化、ブラックボックス化、IT人材不足といった問題は、経営・事業戦略上の足かせ、高コス

ト構造の原因となるとDXレポートで言及されています。

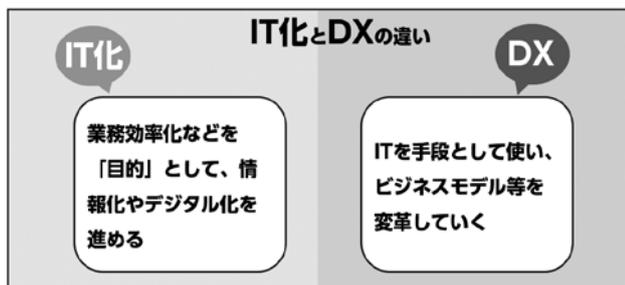
DXを進めるメリット

企業がDX推進を行うメリットを考えてみましょう。

製品・サービスの品質向上、生産性の向上、利益の向上、組織力の向上に加えて、新たな市場の創出、業界内でのポジションの獲得、顧客が体験する満足感の向上や価値を創出することが考えられます。

DXとIT化の違い

今後、進めていかなければならないDXですが、DX＝IT化ではありません。この違いを理解することは、DXを進めるにあたりとても重要なところです。



IT化とは、IT技術を活用してそれぞれの部門で業務効率化をしていくことです。目的が効率化であり、仕事の流れ自体は大きく変わっていません。

一方DXは、IT化を手段として使い、製品・サービスだけでなくビジネスモデルを大きく新しいものに変革していきます。DXはIT化の先にある目的であると考えられます。

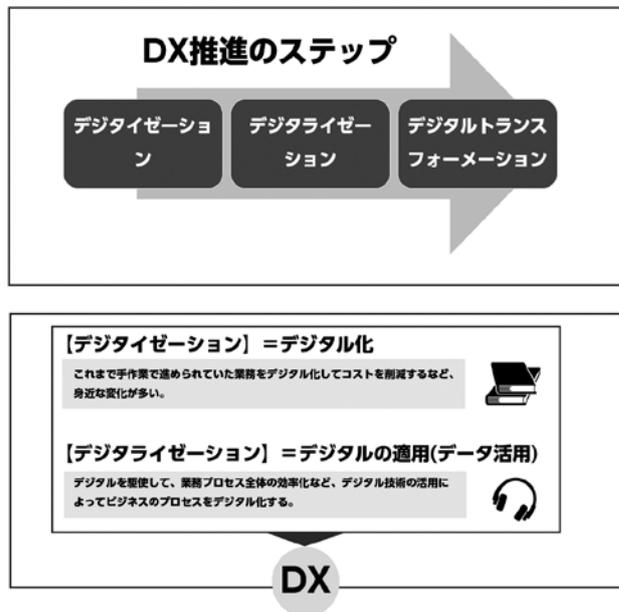
DXとIT化の違いとしては、効率化と変革との違いがポイントになります。

DX 推進の進め方

DXには、進めていくステップがあります。

いきなりDXに取り組むのではなく、デジタイ

ゼーション、デジタイゼーションの段階を経て、デジタルトランスフォーメーションに進んでいくのが望ましいといえます。



デジタイゼーションは、単なるデジタル化ととらえてよいと思います。

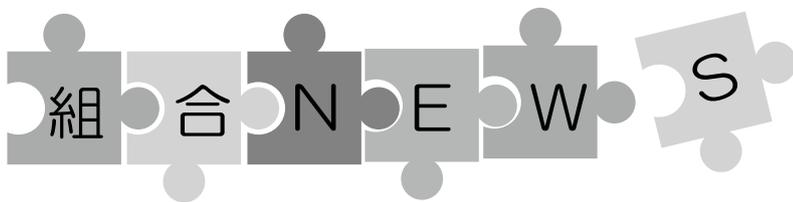
デジタル技術を利用し、アナログデータをデジタル化することにより業務効率化やコスト削減を図ることをいいます。例えば、紙の書類のデジタル化やクラウドの利用など。会議のオンライン化もデジタイゼーションになります。

デジタイゼーションは、デジタル技術によりビジネスプロセス全体をデジタル化していく取り組みになります。部署や自社単位ではなく、ビジネス戦略面も含めて広い視野での取り組みになります。デジタル化によるビジネスモデルの変革を指すのもデジタイゼーションになります。

IT化は、デジタイゼーション・デジタイゼーションを指します。

この二つのステップを経てDXとなります。

ただ、日本ではIT化（デジタイゼーション・デジタイゼーション）もなかなか進めていないのが現状ではないでしょうか。



足利市・那須烏山市と協定締結

栃木県木材業協同組合連合会

2月16日(木) 足利市、次いで3月8日(水) 那須烏山市と「市内の公共建築物等における木材利用促進協定」を締結し、それぞれの市役所で締結式を行いました。

脱炭素社会の実現や地域の木材産業の活性化に向け、それぞれの市が整備する公共建築物に地域材の利用を促し、当連合会がトータルコーディネーター役として技術支援や情報提供・安定供給に努めるというものです。

地域材の利用促進はSDGsに通じる取組みであるとともに経済的効果も大きいことから、今後他の市町でも同協定が締結されるよう期待しています。



足利市との締結式



那須烏山市との締結式

「思い出プロジェクト花火フェスタ」に共催

上三川町建設事業協同組合

3月9日(木)、蓼沼緑地公園にて、上三川町小中学校卒業記念行事「思い出プロジェクト花火フェスタ」が上三川町と当組合の共催で開催されました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、学校でのイベントや行事が中止・縮小となる中、本年度小中学校を卒業するみなさんに一つでも多くの思い出を残して欲しいとの想いから、今年度で3回目の開催となりました。

メインとなる10発の花火には、各小中学校の卒業生たちから寄せられたメッセージが込められており、紹介アナウンスの後に花火が打ち上げられた際には、卒業生たちの歓声と大きな拍手が会場に響きました。



「オリオン春のグルメ祭」を開催

オリオン通り曲師町商業協同組合

3月15日(水)～31日(金)、当組合設立50周年を記念して「オリオン春のグルメ祭」を開催しました。

組合員17店舗が春にちなんだメニューを提供し、スタンプラリーも実施しました。18、19日にはオリオン通りイベント広場にて立ち飲みイベントも開催し、大いに盛り上がりを見せました。新型コロナウイルス感染症の規制が緩和される中、飲食業関連は盛況ぶりを取り戻しつつあるのを感じました。

当組合の設立50周年企画として、春以降も季節ごとの記念イベント等を開催していきますので、どうぞご期待ください。



景況レポート

～52名の情報連絡員による報告～

令和5年3月分

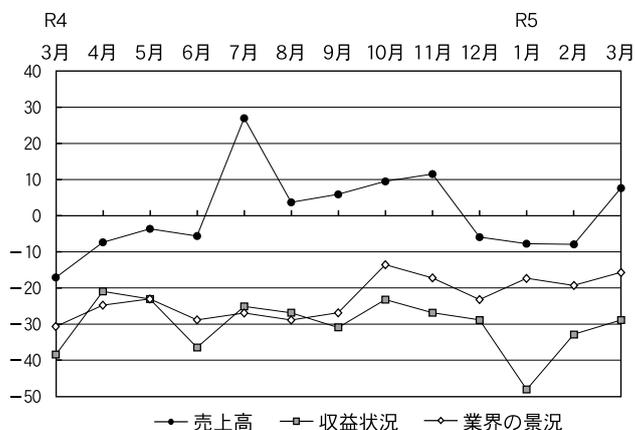
3月の県内DI値は、前月と比較して、売上高は+15.4ポイント、業界の景況は+3.8ポイント、収益状況も+3.8ポイントといずれも改善した。新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきたことによる影響と年度末需要で、経済活動にも一部好転の動きが見られたようだ。しかしながら、原材料及びエネルギー価格高騰による負担はどの業種も大きく、引き続き出口の見えない不安の声が多数上がっている。

景況天気図（前年同月比のDI値）

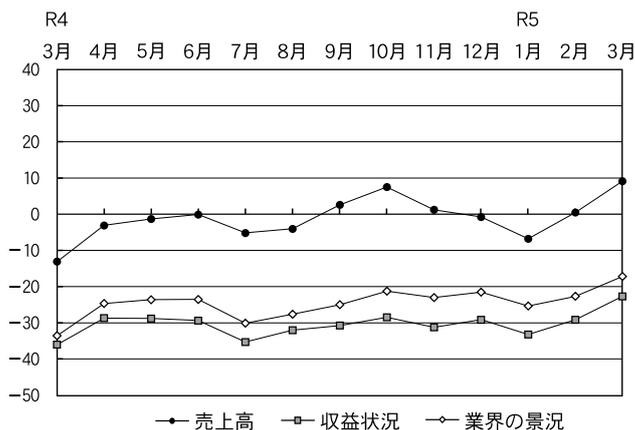
	全体	製造業	非製造業
売上高	 7.7	 16.0	 -0.0
在庫数量	 -2.9	 0.0	 -10.0
販売価格	 36.5	 32.0	 40.7
取引条件	 -11.5	 -20.0	 -3.7
収益状況	 -28.8	 -36.0	 -22.2
資金繰り	 -19.2	 -20.0	 -18.5
設備操業度	 -8.0	 -8.0	
雇用人員	 -7.7	 -16.0	 0.0
業界の景況	 -15.4	 -24.0	 -7.4

DI値の推移（対前年同月比）

▼栃木県



▼全国



※DI (Diffusion Index) 値とは、景気の動きをとらえるための指標です。各景況項目について「増加・好転」との回答した業種から、「減少・悪化」との回答をした業種の割合をもとに示しております。

 30 以上	 10 以上 30 未満	 -10 以上 10 未満
 -30 以上 -10 未満	 -30 未満	

製造業	食料品		全体的には人の動きもあり売上等は増加傾向にあるが、観光地など一部の地域に片寄りがある。また、物価高騰による買い控えが見られる。業界的には卵など極端な品薄があり、今後の影響が心配である。(和洋菓子製造業)
	繊維工業		5月頃までは受注は安定しているが、ゴールデンウィーク中の売れ行きによって変化すると思われる。製造原価が上昇しているにもかかわらず販売単価は少ししか上がらず苦しい状況が続いている。(縫製業)
	木材・木製品		建築木材はウッドショック以前の価格に戻ったが、住宅需要の落込みから景況が更に悪化すると懸念している。(一般製材業) 売上増加・販売価格の上昇が見られるも、依然材料価格の高値が続いており、収益は上がらない状況が続いている。売上増加は期末駆け込み需要を反映している。(家具・建具製造業)
	印刷		コロナ禍が収束に向かうとともに需要も一部戻りつつある。資材の値上がり分の価格転嫁を進めているが、何度も価格が上がるので追いつかない状況だ。(印刷業)
	窯業・土石製品		昨年と比べ、鉄鋼向けは若干減少、建材関係は減少、肥料関係は増加した。鳥インフルエンザ関連の消石灰の出荷があった。全体では、昨年と比べ増加した。(石灰製造業) 3月に入り気候も良く、来客数も増加している。春の陶器市も近く、製陶業者への販売も増えて来た。また、原料の県外発送も増加している。2月に比べ3月は増収の見込みだ。(陶磁器・同関連製品製造業)
	鉄鋼・金属		自動車向け金型においては話題に乏しく新規受注に先が見えない現状だ。自動車部品製造においてもメーカーによる減産の影響から、生産量が厳しくすべての物価高騰を受け、耐える経営が続いている。エネルギー関係のさらなる高騰で再度の価格転嫁が必要だ。3月末の期末需要にも活気がなく、賃上げの状況ではない。暖かい日が続いており、夏の電力不足が懸念される。(金属製品製造業)
一般機器		原材料価格や電力料金の高止まり感、売上も前月に比べ減少しており収益状況は悪化している。省エネ設備投資や人手不足に対応する省人化・省力化投資を検討している。(一般機械器具製造業)	
非製造業	卸売業		一部業種を除き、前年同期に比べ売上高・収益・業況等は好転とする企業が多い。仕入単価上昇の影響により利益率は減少とする企業もある。アフターコロナを見据え、新卒採用者数を前年同期比増とする企業が増えた。(各種商品卸売業)
	小売業		コロナ禍も落ち着き、人の動きも出てきた。消費者は買い控えているため、全体的に低価格物が売れている。(食肉小売業) 物価高による影響か、生活必需品に近いもの以外を扱うテナントの売上が軒並み落ち込んだ。消費者が価格に対して敏感になっている状況だからこそ、価格競争に巻き込まれないような工夫・努力・独自性が必要とされている。(各種商品小売業)
	サービス業		年度末ということもあり、高齢組合員の廃業・脱退が増加している。後継者がいないため、やむを得ない脱退がほとんどを占めている。組合でできる範囲の対応策を考えていきたい。(理容業) 同業他社との競合もあり、なかなか価格転嫁が進められず厳しい状態。物価上昇及びエネルギー価格の高騰と厳しい局面の中、賃上げ要求もされ、今後どのような展開を図るか正念場を迎えている。(給食センター)
	建設業		年度末においては例年同様、活況を帯びており人手不足の企業が散見された。売上は顕著に伸びているが、相変わらずの仕入れ価格の上昇等により収益面においては苦しい状況が続いている。(職別工事業)
	運輸業		自動車部品不足が和らいできたため組合員の業況は改善傾向にあるが、その他の輸送量は未だに少なく、車両の稼働率も改善されない。燃料費・車両整備費用など全てが上昇となり収益が悪化している。生鮮品等を扱う企業は倉庫内の温度管理が必要なため、電気代の高騰は大きな問題である。(貨物自動車運送業) コロナ規制も今のところ落ち着き、街中の人通り、特に他県からの客が増加しタクシー1台当たりの売上が伸びている。週末など、深夜時間帯はタクシー不足が見受けられる。(一般乗用旅客自動車運送業)

※情報連絡員の方より頂いたコメントの中から一部掲載しています。
集計結果の詳細は本会HP (<http://www.tck.or.jp/>) をご覧ください。

中禅寺レイクサービス協業組合

理事長 星野 仁志さん

「夏の外交は日光にあり」

こう言われるほど、奥日光・中禅寺湖畔は国際避暑地として栄えた歴史があります。明治から昭和初期にかけて、湖畔には欧米各国の大使館や別荘が建ち並び、最盛期には40棟以上もあったそうです。各国の大使や要人が家族とともに避暑に訪れ、雄大な自然の中、ボート遊びや釣りに興じました。

時は令和、インバウンドの賑わいを一掃してしまった新型コロナウイルスの影響もようやく落ち着きを見せ始め、今年6月には「G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合」がこの奥日光で開催されます。栃木県内で政府主催の国際会議が開催されるのは初めてだそうです。

再び注目を集めている奥日光中禅寺湖で、観光客に人気のボート事業を協業化し、湖畔の美化に取り組む、中禅寺レイクサービス協業組合の星野仁志理事長にお話を伺いました。



星野仁志 理事長

初めに、組合の設立の経緯について教えてください。

昭和の終わり頃、中禅寺湖畔にはモーターボートの運航及び貸しボート事業を営む各事業者が、各々の栈橋を設置してボートを浮かべ誘客手段としていました。その結果、老朽化した栈橋や放置されたボートが湖畔景観を著しく損ない、さらに、各自がそれぞれボートを所有していたため、過度な競争と湖上での混雑を起こし、正常な営業に支障をきたしていました。

このような状況の中で、国・県が湖畔整備事業の一環として栈橋を集約化することを決定しました。これを機に、各事業者の貸しボート事業を協業化し、各々が所有する栈橋を撤去することにより湖畔の美観を取り戻すとともに、組合員事業の効率化と共同の利益の増進を目的として、協業組合を設立しました。

各々の事業者が収益を上げていたため、栈橋の権利の放棄と集約化がとても難しく、何度も話し合いを重ね、利益配分が比較的自由にできる「協業組合」という組織形態を選択しました。平成12年4月に組合員10名で設立し、これまでに組合員の入れ替わりはありましたが、現在も10名で活動しています。

組合員の協力・努力が形になり、栈橋統合や減船、園地整備が進められ、現在は美しい湖畔を取り戻すことができました。

組合の主な活動について教えてください。



組合が管理する栈橋 サンライズピア

組合事業の柱は、県が造成した2本の栈橋を利用したモーターボートの運航、手漕ぎ・足漕ぎボートの貸出し事業です。平成12年春に「サンセットピア」、平成14年秋に「サンライズピア」という栈橋がオープンし、湖上遊覧・景勝地巡りなどの湖上レクリエーションサービスを提供しています。

もう一つの事業の柱は、県から委託されている湖畔園地や栈橋の管理清掃業務です。湖畔景観の美化による親水空間の創出や、適正使用の監視も行っています。当事業は組合の収入源となる大切な事業です。ボートは屋外アクティビティであり、小グループ単位の利用で密とは無縁のため、コロナ禍

においても他の観光と比べ影響は少なかったように感じますが、それでも当事業のおかげで助かりました。

その他、県のダム管理事務所が所有する船の管理や、日光二荒山神社中宮祠「水神祭」の奉賛行事である「スワンボートレース」の開催、夏の「男体山登拝講社大祭」や「ライトアップ奥日光」への協力等も行っています。

今後の展望について教えてください。

環境省の推進する「ゼロカーボンシティ」に日光市が名乗りを上げたことに伴い、奥日光地域も「ゼロカーボンパーク」の先進地区となるべく、昨年度「奥日光地域づくり住民協議会」が設置され、当組合も構成員として参加しています。飲食店や旅館、漁協など業種等にかかわらず地域が一丸となり、カーボンニュートラルを達成すべく活動していく予定です。具体的には、電力の地産地消を目標に掲げ、既に動き出しています。

組合事業としては、ボートの貸出し以外の新事業も視野に入れ、観光やアクティビティを結び付け、多角的な楽しませ方を展開していきたいと思っています。そのためには、若い人材のフレッシュな視点を取り入れる必要もありますし、異業種コラボ、専門機関との連携等、横のネットワークの構築も求められます。ここにしかない雄大なスケールを活かした取り組みを目指しています。

「オール奥日光」として、地域のあるべき姿に向かって行けるよう、当組合としてできることを、小さなことから着実に取り組んでいきたいと思っています。

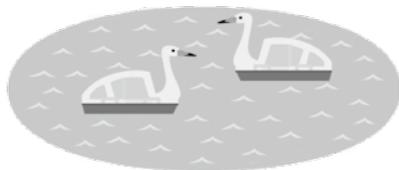


G7に向け湖畔に設置されたモニュメント

最後に中央会に期待することを教えてください。

組合員の事業承継が大きな課題です。血筋だけの承継は難しいので、インフラ等を整備し、ハード面だけでなくソフト面でも環境を整え、付加価値を付けた状態で次の世代に繋げたいと思っています。個人というより、地域の課題として捉えていかなければと思っています。早めの準備が必要ですよね。その際はご支援いただければと思います。

本日はありがとうございました。



代表者	星野 仁志 (シェ・ホシノ 代表)
設立	平成12年4月11日
所在地	栃木県日光市中宮祠2478
電話	0288-55-0212
組合員数	10人

●取材後記●

子供の頃、中禅寺湖へ遊びに行くとボートに乗せてもらうのが楽しみで、花形はやはりスワンボートでした。兄弟で足漕ぎ役を交代しながら汗だくで漕いだのをよく覚えています。路上とは異なる湖上からのダイナミックな男体山も、喫茶店の大きな窓から眺めるボートが漂う景色も大好きでした。時代が変わっても人々に愛されるこの景観を美しく保つのみでなく、次の段階に向け一歩ずつ計画を進めようとしている組合のビジョンに、奥日光地域がどう進化していくのかワクワクしました。

熱い想いで地域活性化に取り組む星野理事長の、奥日光で過ごすお薦めの季節をお伺いしました。下界(平地)がまだまだ残暑厳しい中、早々に秋風が吹き抜ける爽やかな9月。そして、紅葉シーズンの喧騒が過ぎ去ったあとの11月。しっとりと落ち着いた大人の雰囲気を楽しめますよ、とのことでした。ゆったりとした贅沢な時間を過ごせそうですね。

星野理事長、お忙しい中、インタビューに応じていただきありがとうございました！



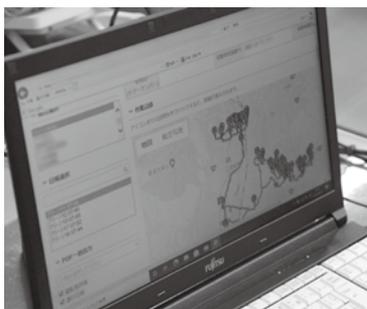
ITシステムを活用した一般廃棄物収集運搬業務管理

安達収運業協同組合 (福島県)

組合員の事業地域では、人口の増加等により一般住宅・集合住宅の戸数が増加したことで生活系のゴミ収集ステーションも増加し、収集時間の遅延や走行ルートの変更によるゴミの収集漏れについての問い合わせが多くなっていった。これについて委託業者としては、この原因が収集遅延によるものなのか、地域住民のゴミ出しの遅れによるものなのかを明確にしたい思いがあった。また、受注の可否が不安定な指名入札制度により委託先を決定しているこの地域において、組合員企業がより安定的に仕事を受託できるような付加価値や競争力を生み出す必要があった。このような課題を解決すべく、二本松市、本宮市及び安達郡大玉村において、地域の広域行政組合より委託を受けた一般廃棄物収集運搬業を行う中小企業者7社によって、令和元年に設立された。

組合員が行う業務のサービス向上と効率化のため、業界では全国にも例を見ない「業務車両管理システム」を共同で導入し、運用を行っている。このシステムにより、地域の約1,500か所のゴミ収集ステーションの位置やGPSを搭載した各業務車両の現在位置と移動・収集履歴を可視化した。ブラウザベースのクラウドシステムであることから、組合員企業はもちろん、組合と委託元の行政もパソコン上からリアルタイムに閲覧することができる。

このシステムは運転中に速度超過や急加速・急減速等を検知すると警告メッセージが流れ、ドライバーに安全運転を促すことができるだけでなく、組合員企業は各車両の運転の傾向や危険挙動発生場所を集約したヒヤリハットマップを確認することができるため、事故の発生率も抑えることができる。さらに、行政からの要望があれば、出発時間等のデータからそのまま日報を作成することもできるため、従業員の負担軽減や業務効率化にもつながっている。また、このシステムを利用したメールでの連絡も可能なため、リアルタイムで業務状況の把握ができるだけでなく、例えば行政と連携して行方不明者の搜索や道路の異常報告等、地域に根差した支援を行うこともできる。



車両ごとの収集済みステーションの位置と走行履歴のデータ

このシステムの導入により、行政は地域住民からの問い合わせに対し迅速に回答・対応でき、組合員企業は各ゴミ収集ステーションでの確実な業務状況を確認することができるようになった。また、「業務車両管理システム」を活用した地域の安全見守りにも貢献すべく、令和元年10月には安達郡大玉村と地域安全連携協定を締結した。他の地域についても協定締結に向け準備を進めている。

住 所	〒969-1301 福島県安達郡大玉村大山字北新田28番地 1		
設 立	令和元年6月	主な業種	一般廃棄物収集運搬業
組合員数	7人	出資金	3,500千円

★ Q&A ★ 役員定数について

Q

中協法第35条第6項に「理事又は監事のうち、その定数の3分の1を超える者が欠けたときは、3箇月以内に補充しなければならない」となっているが、例えば、役員の数及び選任について「本組合の役員は理事25人以上30人以内、監事3人又は4人とする。」としてあるとすると、この場合上限の理事30人の3分の1つまり10人まで欠けても補充選挙しなくても良いのか？また、25人と下限を決めているのでこの場合は5人まで欠けて25人になっても補充選挙の必要はないのか？

A

組合は、常に定数を充足するように役員を選出しておかなければなりません。

役員補充の場合における取扱いについては、定款に記載した下限を基準とすることになっていますので、理事25人を欠いた場合には、早急に補充する必要があります。中協法は特に欠員が定数（下限数）の3分の1を超えた場合には、3ヶ月以内の補充義務を課しています。本件の場合、25人の3分の1超、即ち9人が欠けて16人になった場合に補充義務が生じることになります。

(全国中小企業団体中央会「組合質疑応答集」より転載)

FLASH

～中央会事業の様子をお伝えします～

》 連携組織等活性化支援事業「インボイス制度の概要と対応について」

3月7日(火)、栃木県美容業生活衛生同業組合を対象に、高野IT会計事務所 所長 高野憲一氏をお迎えし、講習会を開催しました。

本講習会では、美容院の場合、取引相手が一般消費者であればインボイスの登録の必要はないが、売上が課税事業者になるとインボイスを求められる可能性が高い。消費税の仕組みを正しく理解し、自分の取引形態に合った制度を活用することが必要との説明が行われました。

併せて、改正電子帳簿保存法の要件や保存におけるポイントについても解説いただき、理解を深めました。



》 栃木労働局、関東運輸局栃木運輸支局、(一社)栃木県トラック協会からの要請

3月23日(火)、栃木労働局、関東運輸局栃木運輸支局及び(一社)栃木県トラック協会から「安全で安定した物流体制の確保に向けた取組みに関する要請書」を受け取りました。

物流業界では、労働条件・待遇面に起因するトラック運転者不足、燃料価格高騰によるコスト増などの問題に直面しています。

令和6年4月から長時間労働の実態が多いトラック運転手への時間外労働の上限規制及び拘束時間等を定めた改正改善基準告示が適用されます。今回の要請では、長時間の恒常的な荷待ちの改善、標準的な運賃制度に基づく運賃設定、持続可能な物流の実現に向けての価格転嫁等の取組みについての協力依頼がありました。



掲
載
無
料

- ★組合活動のPR!
- ★イベントの告知!
- ★商品のご紹介!
- ★こんなことに力を入れて取り組んでいます!
- ★ホームページを作りました!

などなど・・・どんな情報でも構いません。
ぜひ中央会マンスリーをご利用下さい!
情報の提供は、組合担当者までご連絡ください!



中央会からのお知らせ

総会後の事務手続きについて

組合は、通常総会の終了の日から2週間以内に、事業報告書、決算関係書類、総会議事録を「決算関係書類提出書」としてまとめ、所管行政庁に提出することが法令で義務付けられています。所管行政庁が栃木県の組合は、当中央会に提出をお願いいたします。

また、総会で役員改選が行われた場合は、就任した日から2週間以内に、法務局で代表理事の変更登記を行う必要があります。代表理事が再任の場合も登記は必要となりますのでご注意ください。

その他登記が必要な事項・・・

事務所の変更（定款変更を伴う場合があります）：変更から2週間以内に登記

出資金の変更：当該年度が終了した日の翌日から4週間以内に登記

事業、名称、地区、公告の方法、出資1口の金額の変更：定款変更をし、認可後2週間以内に登記

※手続き詳細については、中央会までお問い合わせください。



アソートセット第2弾の募集について



中央会ではネット販売に取り組む組合・組合員企業の支援を目的に、商品を組み合わせた「アソートセット」を企画し、4セットが好評発売中です。（楽天市場内「もんみや通販」「栃木県中小企業団体中央会」で検索してみてください。）

現在、第2弾のアソートセットへの出品組合・組合員企業を募集しています。組合員企業単独での出品はもちろんですが、組合で組合員企業の商品をとりまとめて出品することも可能です。

詳細を説明に伺いますので出品希望のある方、興味のある方は事業推進部までお問い合わせください。

令和5年度 中央会通常総会のご案内

日時：5月25日（木） 午後1時30分

場所：ベルヴィ宇都宮

（宇都宮市宿郷5丁目21-15）

※例年と会場が異なりますので、ご注意ください。

編集後記

ゴールデンウィークもあっという間に過ぎてしまいましたね。皆さんはどこか行楽に出かけられましたか？マスク姿はまだ多く見かけるけれど、コロナ規制も緩和され、久しぶりにのびのびと外出や集まりを楽しんだ方も多いのではないでしょうか。

3月のうちに桜が満開になったり例年より早く半袖の出番が来て、季節が少しずつ前倒しになっているのを肌で感じます。快適な天候の期間は短く、すぐ夏が来るのかも知れませんね。仕事の日と休日にメリハリつけて、この貴重な爽やかな時期を満喫したいですね！